

令和3年度ネットリサーチ「茨城県民の郷土愛」に関するアンケート結果報告書

■結果のポイント

- 知人に自慢したいもの（自慢したいこと）については、「ネモフィラ・コキアなどが有名な『国営ひたち海浜公園』」が66.6%で最も高く、次いで「生産量日本一の『メロン』」が60.6%、「全国シェア9割以上を誇る『干しいも』」が52.8%と続く。
- 茨城県に対する愛着の有無については、「持っている」(30.4%)と「どちらかといえば持っている」(41.9%)を合わせた【持っている】は、72.3%となっている。一方で、「どちらかといえば持っていない」(15.8%)と「持っていない」(11.9%)を合わせた【持っていない】は27.7%となっている。
- 茨城県に愛着を感じる場所については、「住みやすさ」が77.2%で最も高く、次いで「海・湖・川・山などの自然」が54.8%と続く。

■調査結果の概要

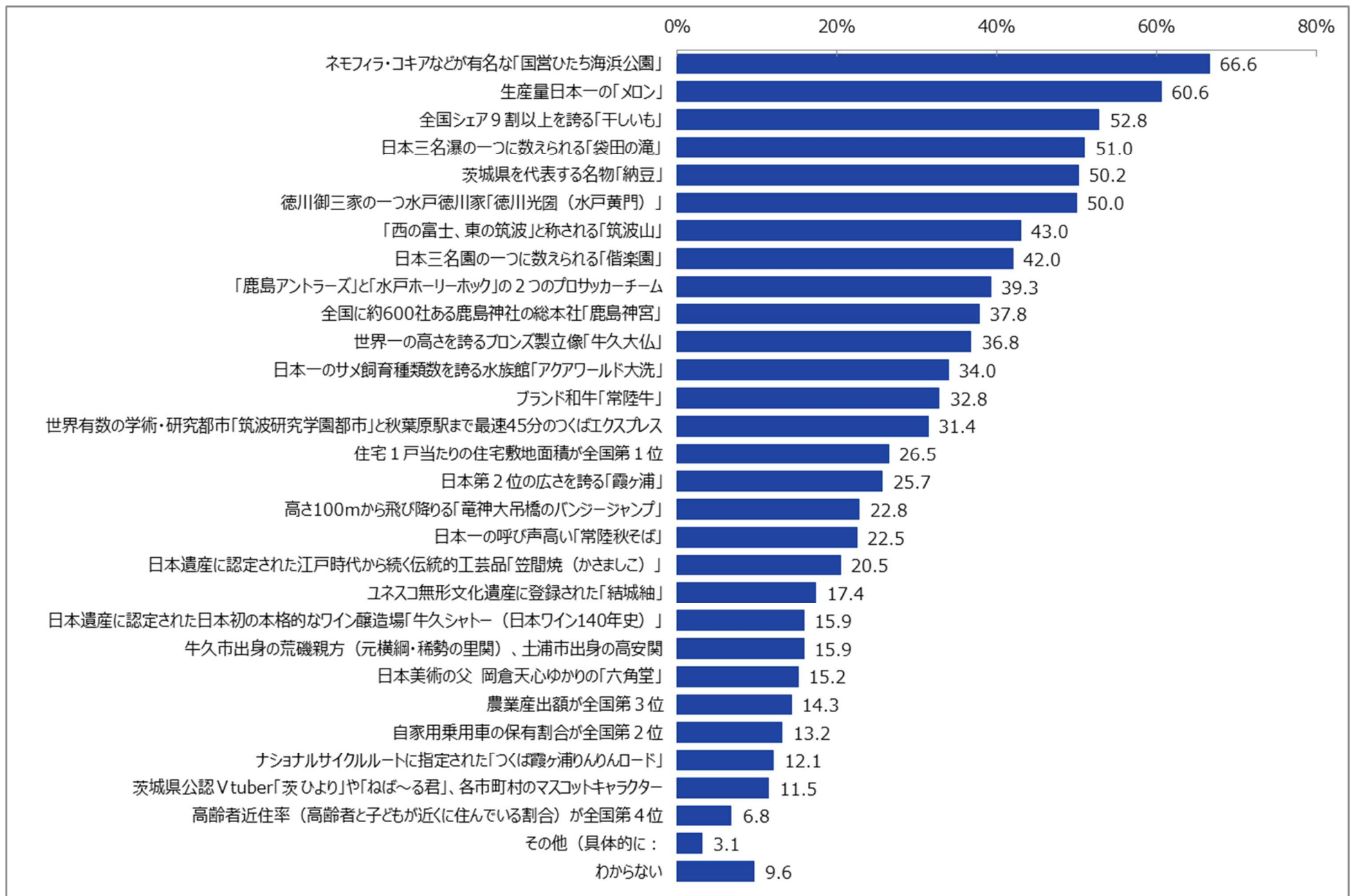
1 知人に自慢したいもの（自慢したいこと）

◇ 「ネモフィラ・コキアなどが有名な『国営ひたち海浜公園』」が66.6%で最も高く、次いで「生産量日本一の『メロン』」が60.6%、「全国シェア9割以上を誇る『干しいも』」が52.8%と続く。

Q1.茨城県には、以下のような特徴がありますが、あなたが知人に自慢したいもの（自慢したいこと）は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

MA

	%	n
全体	100.0	1000
ネモフィラ・コキアなどが有名な「国営ひたち海浜公園」	66.6	666
生産量日本一の「メロン」	60.6	606
全国シェア9割以上を誇る「干しいも」	52.8	528
日本三名瀑の一つに数えられる「袋田の滝」	51.0	510
茨城県を代表する名物「納豆」	50.2	502
徳川御三家の一つ水戸徳川家「徳川光圀（水戸黄門）」	50.0	500
「西の富士、東の筑波」と称される「筑波山」	43.0	430
日本三名園の一つに数えられる「偕楽園」	42.0	420
「鹿島アントラーズ」と「水戸ホーリーホック」の2つのプロサッカーチーム	39.3	393
全国に約600社ある鹿島神社の総本社「鹿島神宮」	37.8	378
世界一の高さを誇るブロンズ製立像「牛久大仏」	36.8	368
日本一のサメ飼育種類数を誇る水族館「アクアワールド大洗」	34.0	340
ブランド和牛「常陸牛」	32.8	328
世界有数の学術・研究都市「筑波研究学園都市」と秋葉原駅まで最速45分のつくばエクスプレス	31.4	314
住宅1戸当たりの住宅敷地面積が全国第1位	26.5	265
日本第2位の広さを誇る「霞ヶ浦」	25.7	257
高さ100mから飛び降りる「竜神大吊橋のバンジージャンプ」	22.8	228
日本一の呼び声高い「常陸秋そば」	22.5	225
日本遺産に認定された江戸時代から続く伝統的工芸品「笠間焼（かさましこ）」	20.5	205
ユネスコ無形文化遺産に登録された「結城紬」	17.4	174
日本遺産に認定された日本初の本格的なワイン醸造場「牛久シャトー（日本ワイン140年史）」	15.9	159
牛久市出身の荒磯親方（元横綱・稀勢の里関）、土浦市出身の高安関	15.9	159
日本美術の父 岡倉天心ゆかりの「六角堂」	15.2	152
農業産出額が全国第3位	14.3	143
自家用乗用車の保有割合が全国第2位	13.2	132
ナショナルサイクルルートに指定された「つくば霞ヶ浦りんりんロード」	12.1	121
茨城県公認Vtuber「茨ひより」や「ねば〜る君」、各市町村のマスコットキャラクター	11.5	115
高齢者近住率（高齢者と子どもが近くに住んでいる割合）が全国第4位	6.8	68
その他（具体的に：	3.1	31
わからない	9.6	96



2 茨城県に対する愛着の有無

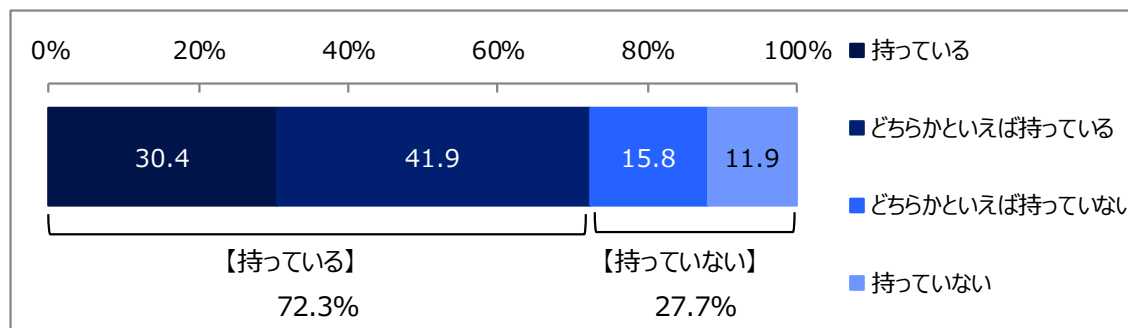
◇ 「持っている」(30.4%)と「どちらかといえば持っている」(41.9%)を合わせた【持っている】は、72.3%となっている。

◇ 一方で、「どちらかといえば持っていない」(15.8%)と「持っていない」(11.9%)を合わせた【持っていない】は27.7%となっている。

Q2.Q1の「知人に自慢したいもの」を踏まえてお答えください。あなたは茨城県に「愛着」を持っていますか。

SA

	%	n
全体	100.0	1000
持っている	30.4	304
どちらかといえば持っている	41.9	419
どちらかといえば持っていない	15.8	158
持っていない	11.9	119



3 茨城県に愛着を感じるころ

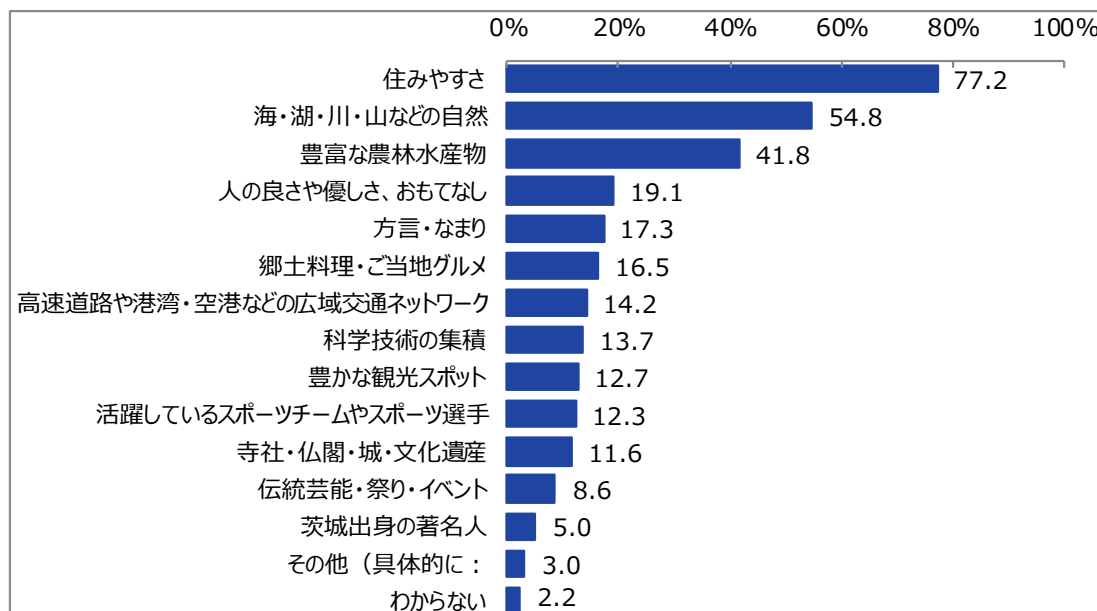
◇ 「住みやすさ」が77.2%で最も高く、次いで「海・湖・川・山などの自然」が54.8%と続く。

(Q2で「1. 持っている」「2. どちらかといえば持っている」と回答した方へ)

Q3.あなたは、茨城県のどのようなところに愛着を感じますか。あてはまるものをすべて選んでください。

MA

	%	n
全体	100.0	723
住みやすさ	77.2	558
海・湖・川・山などの自然	54.8	396
豊富な農林水産物	41.8	302
人の良さや優しさ、おもてなし	19.1	138
方言・なまり	17.3	125
郷土料理・ご当地グルメ	16.5	119
高速道路や港湾・空港などの広域交通ネットワーク	14.2	103
科学技術の集積	13.7	99
豊かな観光スポット	12.7	92
活躍しているスポーツチームやスポーツ選手	12.3	89
寺社・仏閣・城・文化遺産	11.6	84
伝統芸能・祭り・イベント	8.6	62
茨城出身の著名人	5.0	36
その他(具体的に)	3.0	22
わからない	2.2	16



4 茨城県に愛着を持たない理由

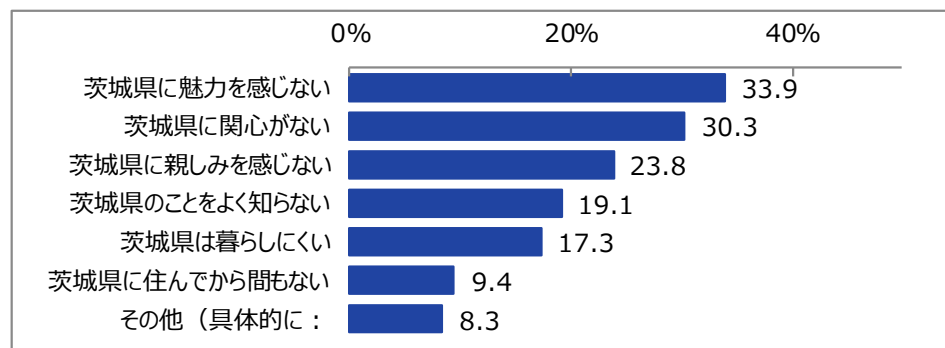
◇ 「茨城県に魅力を感じない」が33.9%で最も高く、次いで「茨城県に関心がない」が30.3%と続く。

(Q2で「3. どちらかといえば持っていない」「4. 持っていない」と回答した方へ)

Q4. 愛着を持っていない主な理由は何ですか。あてはまるものを3つまで選んでください。

MA

	%	n
全体	100.0	277
茨城県に魅力を感じない	33.9	94
茨城県に関心がない	30.3	84
茨城県に親しみを感じない	23.8	66
茨城県のことをよく知らない	19.1	53
茨城県は暮らしにくい	17.3	48
茨城県に住んでから間もない	9.4	26
その他（具体的に）	8.3	23



5 茨城県に対する誇りの有無

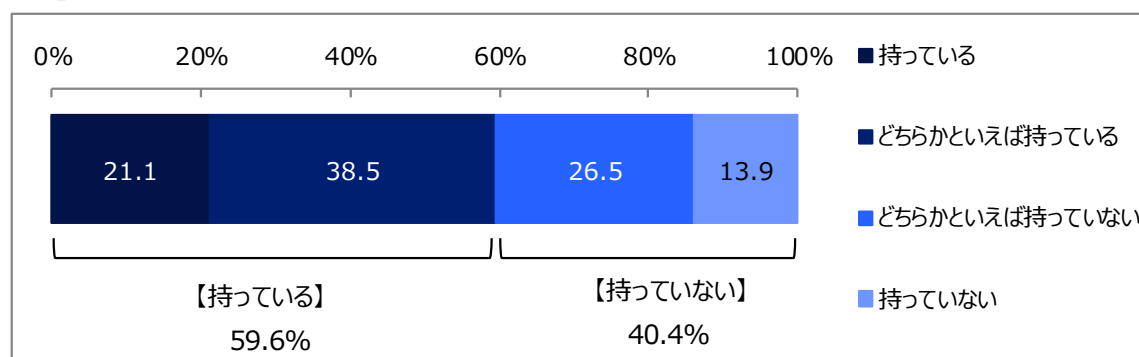
◇ 「持っている」(21.1%)と「どちらかといえば持っている」(38.5%)を合わせた【持っている】は、59.6%となっている。

◇ 一方で、「どちらかといえば持っていない」(26.5%)と「持っていない」(13.9%)を合わせた【持っていない】は40.4%となっている。

Q5.Q1の「知人に自慢したいもの」を踏まえてお答えください。あなたは茨城県に「誇り」を持っていますか。

SA

	%	n
全体	100.0	1000
持っている	21.1	211
どちらかといえば持っている	38.5	385
どちらかといえば持っていない	26.5	265
持っていない	13.9	139



6 茨城県に誇りを感じるどころ

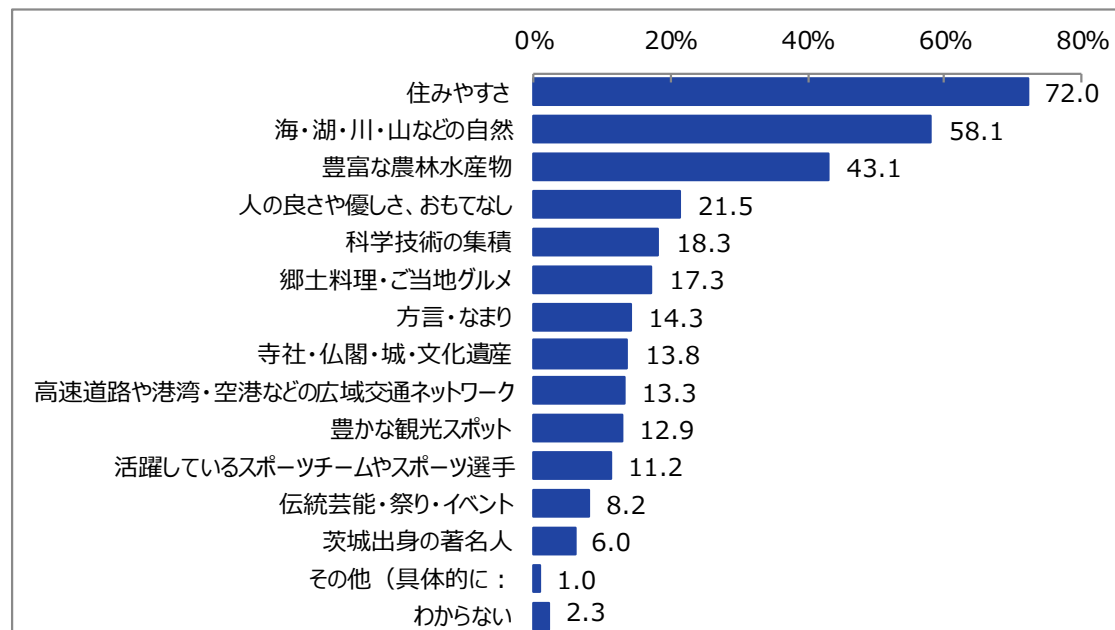
◇ 「住みやすさ」が72.0%で最も高く、次いで「海・湖・川・山などの自然」が58.1%と続く。

(Q5で「1. 持っている」「2. どちらかといえば持っている」と回答した方へ)

Q6.あなたは、茨城県のどのようなところに誇りを感じますか。あてはまるものをすべて選んでください。

MA

	%	n
全体	100.0	596
住みやすさ	72.0	429
海・湖・川・山などの自然	58.1	346
豊富な農林水産物	43.1	257
人の良さや優しさ、おもてなし	21.5	128
科学技術の集積	18.3	109
郷土料理・ご当地グルメ	17.3	103
方言・なまり	14.3	85
寺社・仏閣・城・文化遺産	13.8	82
高速道路や港湾・空港などの広域交通ネットワーク	13.3	79
豊かな観光スポット	12.9	77
活躍しているスポーツチームやスポーツ選手	11.2	67
伝統芸能・祭り・イベント	8.2	49
茨城出身の著名人	6.0	36
その他（具体的に：	1.0	6
わからない	2.3	14



7 茨城県に誇りを持たない理由

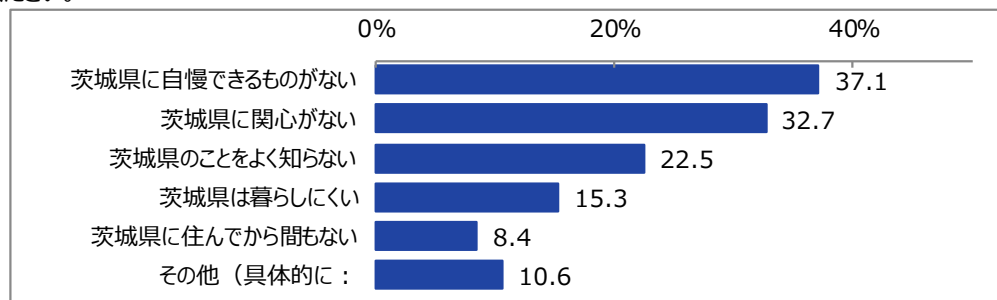
◇ 「茨城県に自慢できるものがない」が37.1%で最も高く、次いで「茨城県に関心がない」が32.7%と続く。

(Q5で「3. どちらかといえば持っていない」「4. 持っていない」と回答した方へ)

Q7.誇りを持っていない主な理由は何ですか。あてはまるものを3つまで選んでください。

MA

	%	n
全体	100.0	404
茨城県に自慢できるものがない	37.1	150
茨城県に関心がない	32.7	132
茨城県のことをよく知らない	22.5	91
茨城県は暮らしにくい	15.3	62
茨城県に住んでから間もない	8.4	34
その他（具体的に：	10.6	43



■調査の目的

本県は、昨年の都道府県魅力度ランキングにおいて、7年連続の最下位から5ランクアップし42位となり全国的に大きな話題となった。多くの挑戦により本県の潜在能力が改めて証明され、本県の評価は着実に変わってきている中で、更に県民一人ひとりが、本県の歴史や伝統・地域特性などを理解し、郷土に愛着と誇りを持ち、郷土の魅力を積極的に発信していくことが求められている。

このため、県民が茨城県へ感じている愛着・誇りの程度、愛着・誇りを感じているところ等について調査を行い、国内外に魅力を広く発信していく方策の参考とする。

■実施概要

- ・実施期間 令和3年8月27日～9月3日
- ・サンプル数 茨城県常住人口調査（令和3年4月1日現在）に基づく性別・年代・居住地（5地域）の割合で割り付けた18歳以上の県民1,000サンプル

回答者数（人）

		県北	県央	鹿行	県南	県西	計
全体		116	246	96	353	189	1,000
性別	男性	60	125	51	181	99	516
	女性	56	121	45	172	90	484
年代別	18～29歳	18	42	17	66	33	176
	30歳代	17	43	17	62	31	170
	40歳代	24	57	21	83	42	227
	50歳代	27	53	19	72	39	210
	60歳代	30	51	22	70	44	217

県北：日立市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、常陸大宮市、久慈郡

県央：水戸市、笠間市、ひたちなか市、那珂市、小美玉市、東茨城郡、那珂郡

鹿行：鹿嶋市、潮来市、神栖市、行方市、鉾田市

県南：土浦市、石岡市、龍ヶ崎市、取手市、牛久市、つくば市、守谷市、稲敷市、かすみがうら市、つくばみらい市、稲敷郡、北相馬郡

県西：古河市、結城市、下妻市、常総市、筑西市、坂東市、桜川市、結城郡、猿島郡

(注)

1. 「ネットリサーチ」の回答者は、民間調査会社のインターネットリサーチモニターであり、無作為抽出された調査対象者ではない。
2. 割合を百分率で表示する場合は、小数点第2位を四捨五入した。四捨五入の結果、個々の比率の合計と全体を示す数値とが一致しないことがある。
3. 図表中の表記の語句は、短縮・簡略化している場合がある。